

南の風

あいさつとおそうじと お花の学校

校長室だより No.1 令和7年4月11日

柏市立風早南部小学校

校長 伊藤 喜美子



＜学校教育目標＞

『自ら考え判断し、
表現する子』

【目指す児童像】

- 自ら考える子
- 自ら判断する子
- 自ら表現する子

穏やかで暖かな春の訪れとともに、校庭の花々も美しさを競うように咲き始め、心も明るく軽くなるような季節を迎えるました。



さて、令和7年度がスタートしました。7名の新しい教職員と39名の新入生が風早南部小学校に仲間入りをしました。そして、2年生から6年生の子どもたちも1学年進級し、やる気にあふれている様子が感じられました。気持ちも新たにしている子どもたちに次のような話を始業式にしました。

さあ、新しい学年が始まりました。風早南部小学校の学校教育目標は、「自ら考え判断し表現する子」ですね。今年も「何のためにやるのか?」「どうしてなのか?」等、自分の考えをもって、自分から進んで勉強や生活に取り組んでいきましょう。昨年も、皆さんは、様々な学習や活動を通して自分から考えて学習や生活ができましたね。一生懸命に取り組んでいる皆さんの姿はかっこよかったです。「一生懸命はかっこいい!」皆さんを先生方と一緒に応援していきたいと思います。それから、風早南部小学校は「あいさつとおそうじとお花」の学校ですね。笑顔で気持ちの良いあいさつ、黙ってやるそうじ、各学年で育てる植物や野菜。あいさつ・そうじ・おはな、も引き続き取り組んでいきましょう。また、昨日行われた入学式でも、「げんき」「なかよし」「がんばり」の3つの花を咲かせましょう。という話もしました。

変化の激しい今の社会の中で、自分で課題意識や目的意識をもち、判断し、創造的に生きようとする姿勢を培うこと。そして、自分の考えや気持ち等を相手に伝える力、表現力やコミュニケーション力を育成することが、本校の目指す子どもたちの力となります。日々の授業はもちろんのこと、学校行事や委員会活動、地域学習等々、様々な場面でこの力を育成できるように全教職員で取り組んでまいります。



新年度が始まったばかりですが、元気よくあいさつをする子や自分の分担場所を黙々と掃除をしている子も見られ、これからの成長がますます楽しみになってきました。引き続き見守っていこうと思いますので、今年度も、皆様のご理解、ご協力の程、よろしくお願ひいたします。

